

元吉原中学校CS（コミュニティスクール）だより

潮音

元吉原地区と共に育てる、元吉原の子

No. 2



令和5年12月22日

富士山の雪がまぶしい季節となり、今年も残すところあとわずかとなりました。地域の諸団体の皆様、保護者の皆様には、たいへんお世話になりました、ありがとうございました。

来年も、地域の力をいかした教育活動で、子ども達の学びが、さらに充実するよう、引き続きご協力をお願いいたします。



第2回学校運営協議会（10月27日）



協議中の様子



校内参観

10月27日（金）に、第2回学校運営協議会が開かれました。「委員の皆さんが考える元吉原の特色」「学校の活動を充実させるためにどんなことができるのか」「地域での中学生の役割」などについて、活発に意見交換がなされました。

以下、出された意見のいくつかをご紹介します。



小学5、6年生が、中学の活動と一緒に参加できる機会があったら、入学後、より早く中学校生活になじめるのではないのでしょうか？

地域の方に指導をお願いして、地元と学校が交流をもてる活動はできないだろうか？



子どもたちには、限られた時間で何ができるのかを考え行動してほしいです。そして時間が足りないときに、どんな工夫をすれば補えるのかを考えられる人になってほしいです。

地域の方に気持ちの良い挨拶をするのをよく見かけます。「生徒の皆さん、さわやかな気持ちにさせてくれてありがとう。」





学区内に駅が2つもある学校はめずらしいと思います。駅周辺の問題点や駅の利用価値を見つけて、中学生の力で地域を活性化できないだろうか…。

元吉原地区は富士市内でも高齢化率が高い地区です。高齢者への配食サービスボランティアに参加するなど、中学生には、地域で大いに活躍してほしいと願っています。



元吉原は、多くの人が学校行事などに参加してくれる、人々が良好な関係を保っている地域だと思います。
地域の人からの評価はとても高いので、もっと自分に自信をもっていろいろな体験を積み重ねてくださいね。

ボランティア活動を率先してやってほしいです。地区の行事を中学生が主導してみてもどうでしょうか？私は中学生と地域のコラボが見てみたいです！



生徒たちが落ち着いて学習に取り組んでいる様子を見て、とても安心しました。地域と協働することで、自分たちが住んでいる街を好きになれる子どもたちを育てていきたいです。

学級ディスカッション（11月27日）

11月27日（金）に学級ディスカッションが開かれました。

それに先だって、CSディレクターから、CSの制度や前期の活動、協議会の様子などを紹介しました。これを受けて、各学級から「地区の行事にもっと参加する」「海岸清掃をする」「あいさつ運動をする」「駅の雰囲気をもっと明るくする活動をする」など、子どもならではの目線で、いろいろな意見が出されました。



後期生徒会では、これらの意見をもとにして、1月に全校討論会を企画しています。テーマは、「もっと元吉原とつながるには ～ 地域の人と元中生と一緒にできることは何だろう ～」です。

本気の子どもの活動と、本気の大人たちの気持ちのコラボレーションして、元吉原地区がもっともっと盛り上がりますように…。

地域の力をいかした教育活動で、子どもたちの学びを充実させるアイデアを募集しています。本校が、ますます特色ある学校になれるよう、皆様の温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は、CSD 仲神まで！！（元吉原中学校 0545-33-0065）

良いお年を
お迎え下さい